

**信州やまなみ国スポ上田市実行委員会
「第1回 宿泊衛生専門委員会」の開催結果について**

1 日 時 令和7年11月5日（水）午後2時から午後3時30分まで

2 場 所 上田市役所本庁舎5階 大会議室

3 出欠席 本人出席18名、欠席2名 計20名

4 報告事項

- (1) 報告事項1 信州やまなみ国スポの概要
 - (2) 報告事項2 上田市開催基本方針
 - (3) 報告事項3 上田市開催推進総合計画
 - (4) 報告事項4 上田市実行委員会専門委員会規程
 - (5) 報告事項5 「わたSHIGA輝く国スポ」及び
「青の煌めきあおもり国スポ」競技別リハーサル大会 視察報告
- 事務局から一括説明 → 質疑なし

5 議 事

- (1) 第1号議案 信州やまなみ国スポ上田市宿泊基本計画（案）

事務局から説明

(委 員)

宿泊者の見込みはどの程度か。また、宿泊先での疾病の対応策はどうか。

(事務局)

宿泊者は、先催市の選手監督のみのピークの数字が、ソフトテニス約1,000名、ラグビーフットボール約700名、ハンドボール約1,200名、軟式野球約700名。ハンドボールと軟式野球は共催市全体の数字のため、これよりは少ないと予想される。加えて競技役員等の配宿も必要になるため、全体としてピークで2,000～3,000名と予測している。

宿舎での医療体制は、今後、県の救護要項等を参考としながら検討したい。

(委 員)

競技会場から宿舎への距離について想定している数字等があれば示してほしい。

(事務局)

配宿先までの距離の規定ではなく、競技によって希望の条件は変わる。また、県全体での広域配宿の可能性もある。なるべく近い宿舎に優先して配宿したいところではあるが、様々な条件をもとに今後配宿先を検討してまいりたい。

(委 員)

たとえば、ソフトテニスの選手の配宿が菅平になる可能性はあるのか。

(事務局)

他競技との兼ね合いで配宿する可能性はある。

(委 員)

以前、宿舎の献立の見本があった気がするが、今回はどうか。

(事務局)

弁当については、サンプルメニューを作成できることなどを仕様に盛り込む予定ではあるが、宿の食事内容についてはメニューの指定はしない方向で考えている。

(委 員)

宿の食事はメニュー指定しないということであれば、基本計画2（4）食事の記載は、弁当に対して、ということでよいか。

(事務局)

基本的にはそのとおりだが、宿舎の食事についても可能な限り考慮していただければと考えている。

(委 員)

今後の運用上、間違いをなくすため、記載を食事→弁当に変えることは可能か。

(事務局)

食事→弁当に変更する方向で対応する。（※）

(委 員)

宿泊料金は一律なのか、それとも各旅館で料金が分かれてもいいのか。過去の実績がわかれれば教えていただきたい。

(事務局)

先づ滋賀県の要項によると、1泊2食付きで下限が2,500円、上限が18,000円。1泊朝食のみはその80%、素泊まりは1泊2食付きの70%と定めている。下限と上限が決定された後に、各宿泊施設別の料金設定がされていく予定である。

(委 員)

配宿については業者が入って決めるのか。

(事務局)

配宿は県・市・旅行業者で行う。

→ 議案を一部修正（※）することで了承

（修正案は正副委員長・各委員に後日通知済。常任委員会にて審議・決定）

（2）第2号議案 信州やまなみ国スポ上田市医事・衛生基本計画（案）

事務局から説明

(委 員)

直近の国スポでの怪我の件数、及び常駐の医療体制はどのようなものだったか。

(事務局)

日本スポーツ協会がR7に作成した医療救護ガイドラインによると、H25～R5の10年間でラグビーフットボールは210件、ハンドボールは97件、ソフトテニスは10件程度、軟式野球は48件。医療体制は競技によって異なり、市の保健師による体制から、けがの多いスポーツになると医師が常駐している場合もある。

(委 員)

防疫に関して、感染症発生の予防についてのイメージはあるか。

(事務局)

手指消毒液の設置等が中心になるとを考えている。

(委 員)

関係者による検便をしっかり行ってほしい。また、協会には「手洗いマイスター」という手洗いを講習できる称号を持った講師がいる。講習をどのような形で開催できるか検討してほしい。

(事務局)

詳細な内容については、ご助言をいただきながら検討してまいりたい。

→ 原案どおり了承（常任委員会にて審議・決定）